

新潟県医師会員の皆様へ

済生会新潟病院 院長 本間 照

済生会新潟病院は、老朽化が進む救急車の更新を目指して、クラウドファンディングに挑戦しています！



地域医療を守る救急車更新に、ご支援をお願いいたします

当院は令和5年5月、新潟県医師会より新潟市における新救急拠点病院に選定されたことを受け、新潟市の救急医療ひっ迫の緩和に貢献するため、救急車の受け入れに努め令和6年度実績は4,818台となっております。そして今後さらに多くの救急車を受け入れていくためには、病状が落ち着いた患者さんを他の病院に転送していく必要があります。

現在当院が保有している救急車は、これまでDMAT(災害医療派遣チーム)が災害時に救命活動用として使用してきましたが、今後は救命活動に加えて転院搬送用として利用増加が見込まれる中で走行距離が26万キロを超えて老朽化が著しくなっていることから、新しい救急車への更新が必要となっています。

そこで私たちは今回、クラウドファンディングサービス「READYFOR(レディーフォー)」を利用し、クラウドファンディングを通じてご寄付を募り、地域の皆さまのご支援をいただきながら医療機器を搭載した高機能救急車の導入を目指すことといたしました。地域医療・救急医療を守るため、新潟県医師会員の皆さまの温かいご支援をお待ちしております。

上記QRコード、または下記URLよりログインして下さい。

<https://readyfor.jp/projects/saiseikai-niigata2025>



■本件に関するお問い合わせ先

済生会新潟病院(経営企画室) 五十嵐、古川

電話番号:025-233-6161(代表)

Eメール: crowdfunding@ngt.saiseikai.or.jp

実施期間

4/21(月) ▶ 7/18(金)

目標金額

2,000万円(第二目標)

※おかげさまで5月19日に当初目標額の1,000万円に到達しましたが、救急車更新には車両本体と搭載医療機器含めて約3,000万円が必要なため、この度第二目標として2,000万円と設定させていただくこととしました。